

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

デジタルトランスフォーメーションによるシームレスで効率的な取引先との連携を推進し、パートナーシップの強化を図ります。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他

中小受託取引適正化法の遵守を徹底し、一方的な価格決定を行わず、市況に応じた適正価格での合意形成に努めます。また、調達部門がイニシアティブをとるサプライヤー選定プロセスを強化することで、価格交渉の透明性を高め、サプライヤーの利益を損なう商習慣を一切排除する体制の構築を進めます。さらに、サプライヤーホットラインを設け、不当な取引に関する通報を受け付けるとともに、自主行動計画を策定し、サプライチェーン全体の透明性向上と持続可能な調達活動を目指します。

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

2026年1月1日

楽天モバイル株式会社 代表取締役社長 矢澤 俊介